バドミントン競技　細則・申し合わせ

【細則・申し合わせ】

１　進行上の都合により、団体戦は並行試合を行う。団体戦については、勝敗が決定しても5試合すべて行う。

（最終戦はこの限りではない）

２　個人戦については3位決定戦を行わない。

３　オーダー用紙は、朝の第一試合は開始予定時刻30分前までに提出し、本部前にて交換する。定刻までに

オーダー用紙の提出が無い場合は棄権とみなす。以後は前の試合が終了次第、すぐに提出する。

４　団体戦のオーダーについて、人数が満たせない場合（6名以下）についてはシングルス、ダブルスの最終

試合より棄権とする。

５　試合進行の状況により、試合開始時刻及びコートを変更することがあるので、放送でのコールに注意する

こと。

６　コールを3回されてもコートに入らない場合には、棄権とみなす。

７　各マッチ（試合）のインターバルは次のとおりとする。

　（１）ゲーム間のインターバルは団体･個人とも120秒とする。個人戦は各ゲームの11点で60秒のインタ

ーバルを取ることができる。15点マッチで実施される個人戦の1、2回戦及び団体戦はゲーム途中で

のインターバルは無しとする。

　（２）進行上、連続試合になる場合は、10分間の休憩時間を与える。（但し、この規定は当該選手個人の

連続試合に限る）個人戦で試合が連続する場合は、10分間以上の休憩時間を与える。

８　コーチングについては、インターバル中に監督やコーチ（またはその代替者）が選手のもとで行うこと。

９　試合中の水分補給は原則インターバルの時間ならびに主審が許可したときとする。容器はペットボトルな

どの倒れてもこぼれないものを使用し、主審横の指定場所に置くこと。

10　主審が認めた以外のタイムは一切認めない。

11　次のような違反行為に対しては、厳正に対処する。（警告・フォルト・失格等）

　（１）体力や息切れの回復等の遅延に関する行為。

　（２）インターバル以外の指示や助言、主審の許可なしにコートを離れる行為。

　（３）故意にシャトルに手を加えたり、破損したりする行為。

　（４）審判員や観客に対し、横柄な振る舞いや下品で無礼な態度や行為。過度の抗議など。

　（５）ラケットや身体でネット等のコート、施設を叩く、不適切な声や叫び声で審判や相手選手への威圧

的、不快な態度。

12　ベンチ入りできる者は、個人戦については監督･コーチ等2名まで、団体戦については登録されたメンバ

ーのみとする。

13　ケガなどで試合の続行が不可能なとき、事故タイムについて次の事項を参考に判断するものとする。

　　　☆テーピング処置などは外傷がはっきりわかるもので、主審に申し出ればコート内で5分以内の処置をみとめる。2回目以降については試合続行不可能とみなす。

14　今大会の使用シャトルは、公認球　２　番とします。

15　試合フロアには、選手、役員、監督以外は出入りできない。

16　審判員は、主審1名、線審2名で行う。審判員は補助員が行う。

【その他注意事項】

1　駐車場は、付帯の駐車場を利用すること。

2　応援については、２階観覧席から行う。また、節度をもって行うこと。（鳴り物は禁止）

3　競技用フロアでの飲食は禁止。喫煙は必ず指定場所で行い吸殻は各自持ち帰ること。

4　競技フロアは内履き（競技用を含む）着用を厳守すること。入場口で必ず履き替えること。

5　競技中の疾病、傷害については、応急処置のみ主催者側で行い、その後は各自で処置すること。

6　貴重品の管理は各自で責任を持って確実に行うこと。

7　ゴミ等は各自で必ず持ち帰ること。

8　施設の利用に関して、マナーやルールを厳守すること。

9　大会運営にあたる競技役員、審判員、補助員には十分礼を尽くすようにご指導ください。

【会場】

松本市総合体育館　コート10面使用予定

【役員】

会場長　　　　 （校　長）　　　　　松本筑摩高等学校　　　　　　太田　道章

副会場長　　　　（定時制教頭）　　　松本筑摩高等学校定時制　　　山岡　久俊

会場責任者　　　（定通専門委員）　　長野西高等学校通信制　　　　平井　準一郎

競技委員長　　　（長野県高体連バドミントン専門部より）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　市立長野高等学校　　　　 　藤澤　直方